

ウヨン・カーवाई監督作品

撮影・クリストファー・ドイル

ASHES OF TIME

# 東邪西毒 無名之辈



遠い記憶、地の果ての愛。

レスリー・チャン レオン・カーファイ トー・レオン ジャッキー・チュン

カーリーナラウ ブリジットリン チャーリー・ヤン マギー・チャン

1994年◎第51回ウエネテア国際映画祭クローシング作品賞のオセロ賞  
1994年◎第31回台湾金马獎 撮影賞 編集賞  
1994年◎第14回香港アカデミー賞 撮影賞 美術賞

1994年 香港映画 製作  
JET TONE PRODUCTION LTD.  
提供 ポニーキャニオン  
配給 ヒタース・エント

『欲望の翼』、『恋する惑星』

ウォン・カーウアイ監督の集大成。

あまりに切なく、繊細な  
恋愛映画の誕生。

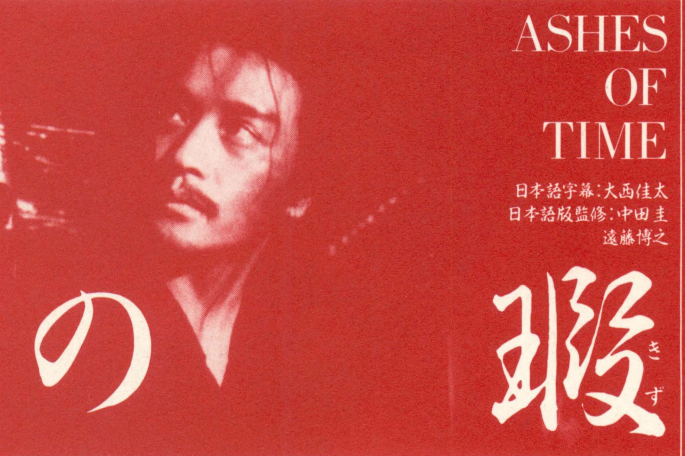
「東邪西毒」という原題だけが伝えられて、長くその公開が待ち望まれていたウォン・カーウアイ監督、幻の傑作『楽園の瑕』がいよいよそのバールを脱ぐ！ウォン・カーウアイ監督は、現代中国の人気・武侠小説作家、金庸の原作（徳間書店刊）をそのままフィルムに定着させることはせず、多くの登場人物の中から二人の人物、東邪のあだ名を持つファン・ヤオシー（レオン・カーファイ）と、西毒のあだ名を持つオウ・ヤンホン（レスリー・チャン）を選び、原作では老人としてしか登場しない彼らの若き日を描いたまったく別の物語を作りだした。しかも、それは、『欲望の翼』の延長線上にあるとも言える。ある失われた恋愛を軸に様々な三角関係が複雑に絡まり合い、紡ぎ出す、あまりに切ない恋愛の物語なのだ。

2年の年月と受難の日々を  
乗り越えて、ついに完成した  
幻の傑作。

よく知られているように、『楽園の瑕』は92年夏、レスリー・チャン、レオン・カーファイ、トニー・レオン、ジャッキー・チュン、カリナ・ラウ、ブリジット・リン、マギー・チャン、ジョイ・ウォンという香港の8大スターが共演する大作として製作が発表された。しかし、製作は困難を究め、完成は遅れに遅れた。長引く撮影に、ついにジョイ・ウォンは降板。膨らむ製作費、撮影中断。それでも、ウォン・カーウアイは、新人のチャーリー・ヤンを抜擢し撮影を再開した。撮影が終了しても、ウォン・カーウアイは、すぐに編集には入らず、『恋する惑星』を先に完成させ、満を持して『楽園の瑕』の仕上げにとりかかった。ウォン・カーウアイがその全てを注ぎ込んだ『楽園の瑕』。これは『いますぐ抱きしめたい』で監督デビューし、『欲望の翼』でその才能を開花させた彼の集大成とも言える作品なのである。

揺らめく光、闇、そして空。  
冴えわたるクリストファー・ドイルの  
映像美。

『恋する惑星』や『天使の涙』が、ポップでみずみずしい躍動感を持った“動”のウォン・カーウアイだとすれば、『楽園の瑕』でのウォン・カーウアイは“静”の表情を見せる。しかし、その奥底には激しい感情が消えることなく息づいているのだ。身を揉むような切なさ、孤独感、そして、人を愛することの痛みが全編を貫き、深い余韻を残している。この作品を支える美しく繊細なカメラは、この映画が自分の仕事の中で「最も気に入っている」と言うクリストファー・ドイル。彼は、この作品の撮影により第51回ヴェネチア国際映画祭で金のオゼッラ賞をはじめ数々の撮影賞を受賞した。美術と衣装は、『恋する惑星』『天使の涙』では編集も担当し、ウォン・カーウアイ組の常連スタッフであるウィリアム・チョン。



ASHES  
OF  
TIME

日本語字幕：大西佳太  
日本語版監修：中田圭  
遠藤博之

10月26日(土)より(11/8(金)マデ)  
待望のロードショー!

●特別鑑賞券¥1,400(当日一般¥1,800/大・高¥1,500)発売中!

※劇場窓口、阪急、阪神、東映、エスタ各PG、チケットセゾン、チケットぴあ、関西プレイガイド協会にてお求め下さい。

上映時間	10:50	12:50	2:50	4:50	6:50
------	-------	-------	------	------	------

梅田ロフトB1 06(359)1080  
テアトル梅田2